

基本問題

- ① 源頼朝と対立して姿を隠した弟の義経をとらえることを口実に、頼朝は1185年に国ごとにXを、荘園や公領ごとにYを置くことを朝廷に認めさせた。XとYに入る語句は何か、書きなさい。
- ② 1192年、源頼朝は征夷大將軍に任命された。源頼朝が開いた幕府は何とよばれるか。
- ③ 將軍と主従関係を結んだ武士のことを何というか。
- ④ 將軍が武士に対して先祖代々の土地を保護したり、手柄に応じて新たな領地を与えることを何というか。
- ⑤ 將軍に忠誠を誓った武士が、京都や鎌倉の警備をする義務を負い、そして戦いが起きた時には命を懸けて將軍のために戦うことを何というか。
- ⑥ 頼朝の死後、北条氏は將軍を補佐する役職についた。この將軍を補佐する役職を何というか。
- ⑦ 京都で院政を行っていた後鳥羽上皇は、1221年に朝廷の勢力の回復をはかって挙兵した。この朝廷と幕府の戦いを何というか。
- ⑧ 承久の乱に勝利した幕府は、朝廷を監視しながら西国(西日本)の武士を支配するために京都に置いた機関を何というか。
- ⑨ 1232(貞永元)年、執権の北条泰時が裁判を公平に行うための基準を御家人に示すための法律を定めた。この法律を何というか。
- ⑩ 同じ田畑で1年の間に、米と麦などの作物を交互に栽培することを何というか。
- ⑪ 東大寺南大門にある、運慶や快慶らの仏師がつくった像は何とよばれるか。
- ⑫ 琵琶法師によって語られ、源平内乱による平家一門の没落を描いた軍記物語は何とよばれるか。
- ⑬ 後鳥羽上皇が藤原定家に編集させた和歌集を何というか。
- ⑭ 鴨長明によって書かれた随筆を何というか。
- ⑮ 兼好法師によって書かれた随筆集を何というか。
- ⑯ 鎌倉新仏教に関して、下の表1のA~Dにあてはまる人物名や宗派を書きなさい。

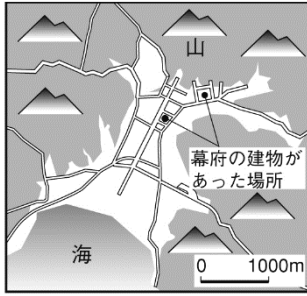
表1

宗派	浄土宗	B	時宗	日蓮宗	C	曹洞宗
開祖	A	親鸞	一遍	日蓮	栄西	D
主な寺院	知恩院	本願寺	清浄光寺	久遠寺	建仁寺	永平寺

①	X	守護	Y	地頭	②	鎌倉幕府	③	御家人
④		御恩	⑤	奉公	⑥	執権	⑦	承久の乱
⑧		六波羅探題	⑨	御成敗式目	⑩	二毛作	⑪	金剛力士像
⑫		平家物語	⑬	新古今和歌集	⑭	方丈記	⑮	徒然草
⑯	A	法然	B	浄土真宗	C	臨済宗	D	道元

発展問題

資料 1



(道路は幕府がおかれた時代の主要道路)

資料 2

みなもの者、心して聞きなさい。これが最後の言葉です。今は亡き頼朝公が朝廷の敵を倒し、幕府を開いてから、官職や領地などを与えたその御恩は山より高く、海より深いものです。感謝の気持ちは浅くないはずで。名誉を大切にしようと思う者は、幕府を最後まで守りなさい。(吾妻鏡)

資料 3



- ① 源頼朝が幕府を開いた鎌倉は、現在のどの都道府県にあったか、書きなさい。
- ② 源頼朝は、朝廷から無断で官位を受けた自身の弟を、奥州藤原氏とともに滅ぼした。頼朝が滅ぼした弟はだれか、書きなさい。
- ③ 守護と地頭は、それぞれどのような所に置かれたか。
- ④ 源頼朝が鎌倉に幕府を開いた理由を、資料 1 を参考にして書きなさい。
- ⑤ 源氏の将軍が 3 代で途絶えると、ある一族が執権として幕府を運営するようになった。このように、執権政治をおこなったある一族は何とよばれるか。
- ⑥ 1221 年に、幕府を倒して朝廷の勢力を回復しようと承久の乱を起こした上皇はだれか。
- ⑦ 承久の乱が起きたとき、資料 2 のような演説をして御家人たちの結束を訴えた、源頼朝の妻であった人物はだれか。
- ⑧ 承久の乱後、幕府が六波羅探題を設置した目的を簡潔に書きなさい。
- ⑨ 承久の乱後、幕府の支配はどのように広がりましたか。資料 3 を参考にして書きなさい。
- ⑩ 1232 年に、幕府は御成敗式目を制定した。このときの執権はだれか。
- ⑪ 1232 年に幕府が御成敗式目を制定した目的を書きなさい。
- ⑫ 鎌倉文化とはどのような文化であるか。「武士」という語を入れて書きなさい。
- ⑬ 鎌倉時代に生まれた新しい仏教は、なぜ多くの人々に広まったのか。その理由を書きなさい。

①	神奈川県	②	源義経	③	守護 (例) 国ごと	地頭 (例) 荘園や公領ごと
④	(例) 周りが山や海で囲まれているため、攻められにくいから (敵の攻撃を防ぎやすいから)。					
⑤	北条氏	⑥	後鳥羽上皇	⑦	北条政子	
⑧	(例) 朝廷 (天皇/上皇) を監視するため。					
⑨	(例) 幕府の支配が西日本にまで広がった。					
⑩	北条泰時	⑪	(例) 政治の判断の基準や裁判の基準を御家人に示すため。			
⑫	(例) <u>武士</u> の気風を反映した、写実的で力強い文化。 ※下線部は条件語句					
⑬	(例) 新しい仏教は、簡単で分かりやすく、実行しやすかったので、多くの人々の心をとらえたから。					